

# 令和5年度鹿児島県選手権水泳競技大会

## 二次要項(監督者会議)資料

本競技大会は監督会議を行いません。資料を熟読されて選手関係者への周知徹底をお願いします。

### 大会参加にあたって

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが「2類相当」から「5類」に引き下げられたことにより、国や自治体から求められる制限はなくなりますが、感染リスクが無くなるわけではありません。一方、今月22日には県内全域にインフルエンザ流行発生注意報が発令されました。先日の県AB級大会後に多くの選手が感染するという状況が見られましたので引き続き、各自で感染症対策は行ってください。下記のとおり大会本部がこれまでに実施してきた感染症対策の主な変更点は以下の通りです。

- |                |   |                  |
|----------------|---|------------------|
| ・ 不織布マスクの着用義務  | → | 個人の判断            |
| ・ 入館時の検温       | → | サーモカメラによるセルフチェック |
| ・ 消毒液の設置       | → | 継続（手指消毒は個人の判断）   |
| ・ 健康チェックシートの提出 | → | 廃止               |
| ・ 会場内動線        | → | 混雑を避けるために継続      |
| ・ 競技中の応援の制限    | → | 制限なし             |

◇今大会は有観客で行います。

◇今大会は競技の様様をYouTube配信します。QRコードを右に示します。  
競技開始時刻9時30分から配信します。



### 1 開催日時 令和5年7月1日(土)～2日(日)

- ★ 7時30分 開門 ※両日ともに
- ★ 9時00分 開会式
- ★ 9時30分 競技開始 ※両日ともに

### 2 開催場所 鴨池公園水泳プール

メインプール：50m×10レーン（水深2.0m）  
サブプール：25m×8レーン（水深1.2～1.3m）

### 3 参加者数 532名（男子336名、女子196名） 参加チーム数 56団体

### 4 競技について

- (1) 競技は令和5年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則により行う。
- (2) レースは予選10名、B決勝・決勝とも8名で実施する。予選10名以下の場合には決勝にて行う。但し400m以上の種目はタイムレース決勝とする。
- (3) スタートについて
  - \* スタートは1回のルールを採用し、スタートの合図は「Take your mark (s)」で行う。
  - \* スターティングブロックの調整は前泳者がスタート（入水）してから各自で行うこと。
  - \* バックストロークレッジ（背泳ぎ用スタート補助装置）の水中への投入は競技役員が行う。
- (4) レース用水着は日本水泳連盟の2019年4月1日実施の規定（FINAのマーク付き）とする。FINAのマークの付いていない水着での出場は認めない。

- (5) 競技進行はタイムスケジュールに従って行う。競技進行が早まった場合、時間調整をすることがある。その場合は通告にて連絡を行う。
- (6) 決勝進出について、同記録で予定人数を超えた場合は、スイムオフは行わず抽選を行う。補欠選手の優先決定についても同様とする。(該当選手は通告の連絡に従って、指定の時刻に監督責任者と共に本部に集合すること。)
- (7) 選手の招集について
- \* 競技の進行状況に注意し、招集時間(競技 20 分前まで)に遅れないようにすること。
  - \* 決勝進出者に棄権が出た場合は、補欠の選手は繰り上げ出場となる。補欠選手 2 名も必ず決勝の招集を受けること。
  - \* 様々な感染拡大防止の観点からラウンジや招集所が密にならないように選手間の距離を 1m～2m 空けること。
    - ・第 1 招集…ラウンジにおいて選手間の距離を置いて指定場所に待機する。
    - ・第 2 招集…招集室にて水着の最終チェック (FINA マークの確認) を行う。
- (8) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (9) リレーの引継ぎ違反は PT8000 により判定し、「-0.03 秒」までを許容範囲とする。
- (10) リレーオーダー用紙の提出については以下の通りとする。

種 目	提 出 時 刻
男女 200m フリーリレー (タイムレース決勝)	1 日 8 : 45 まで
男女 400m フリーリレー (タイムレース決勝)	同 上
男女 200m メドレーリレー (タイムレース決勝)	2 日 8 : 45 まで
男女 400m メドレーリレー (タイムレース決勝)	同 上

※提出場所は、1 階リゾリレーションデスク (RD) とする。

- (11) 棄権について
- \* 予選競技では競技開始 30 分前までに棄権届出用紙を 1 階 RD に提出すること。
  - \* 決勝競技では当該競技開始の 1 時間前までに棄権届出用紙を 1 階 RD に提出すること。棄権申告後、大会運営委員により棄権の受理および繰り上げ選手の決定を行う。
- (12) 選手紹介について
- \* 予選競技：アリーナに入場後、前の組が競技している時に選手名のコールを行う。  
但し 50m 種目の予選競技のコールは行わない。
  - \* B 決勝：入場後、選手名のコールを行う。
  - \* 決勝競技：決勝ゲートで選手名のコールを行う。
- (13) 予選レースは待機スタートとし自レーンから、また B 決勝・決勝は横からそれぞれ退水すること。
- (14) 競技結果 (決勝進出者・補欠者一覧) の掲示は、サブプール入り口付近に掲示する。

## 5 開・閉会式について

観客席に座ったまま、短時間で行う。閉会式では男女それぞれ最優秀選手の表彰を行う。

## 6 表彰について

- \* 各種目男女の表彰を行う。
- \* 決勝 1 位～3 位までの入賞者は賞状とメダルを、4 位～6 位までの入賞者は賞状を贈る。本部記録室内の棚にチーム毎に入れておくので必ず持ち帰ること。

## 7 会場入館について

- (1) チーム受付 (選手、監督・コーチなど引率者、マネージャー、トレーナー)

引率責任者は 1 階エントランスホールにて 7:10 以降、受付 (プログラム配布と入館人数報告)

を済ませること。

- (2) 入館…入館前は4列縦隊(出場者が3名以下のチームはその人数で)で整列する。整列については係員の指示に従うこと。入館時は2列縦隊になり体温検知サーモグラフィの前を通ること。
- (3) 保護者等入館と会場内移動範囲について…8:30に1階正面玄関からとし、退館もこちらからとする。その際、サーモグラフィの前を必ず通過すること。入場抽選等は行わない。保護者の移動範囲は保護者席内のみとし、選手席や控え場所への移動は禁止する。

## 8 レース前練習について

- \* 入水前には必ずシャワーを浴びること。
- \* レーンロープには乗らないこと。
- \* プールへは、右側から足からの入水とする。
- \* **サブプールでの飛び込み練習は禁止**とする。
- \* サブプールの更衣室の密集・密接を防ぐためにプールサイドに荷物置き場を設ける。

### (1) メインプールおよびサブプールの利用時間

	開 門	W-UP 時間帯	公式スタート 練習 (1~8レーン)	W-UP 終了	サブプール利用時間
7/1(土)	7:30~	7:45~8:45 (60分)	8:30~8:45 (15分)	8:45	7:45~17:00
7/2(日)	7:30~	7:45~9:15 (90分)	8:45~9:00 (15分)	9:15	7:45~16:00

\* 競技終了後のプール使用時間

メインプール 7/1(1時間以内) 7/2(使用不可)

### (2) メインプールのレーン割り振り

	レーン	7/1 7:45~8:30 (45分) 7/2 7:45~8:45 (60分)	7/1 8:30~8:45 (15分) 7/2 8:45~9:00 (15分)	7/2 ~9:15
男女 共通	0	ダッシュレーン (ターンサイドから一方通行)	ペースレーン 中長距離選手用 (400m 以上)	ペース レーン
	1~8	ウォーミングアップレーン	公式スタート練習レーン (スタート側からの一方通行)	ウォーミング アップ レーン
	9	ペースレーン 中長距離選手用 (400m 以上)		ペース レーン

\* 今大会は男女共通レーンとする。

\* 公式スタート練習はスタートサイド側からの一方通行とする。

\* パドル・牽引用チューブの使用は禁止する。それ以外の道具は使用できる。

## 9 会場利用について

### ① 館内およびプールサイドへの入場等

\* 選手のアリーナおよび招集所への動線は感染防止対策のために一方通行とする。

別紙『会場内選手動線』を事前に必ず確認すること。

\* 会場内では、選手は裸足で移動すること。監督およびコーチは更衣室~プールサイドにかけて裸足もしくはスリッパ・屋内用シューズに履き替えること。

※会場内…ただし、観客席・控え場所・トイレ・エントランスホールなどそこに行くまでの通路・階段は除く。

\* 選手・引率者のエレベーター使用は禁止とする。妊産婦や身体の不自由な方の優先とする。

## ② 選手の更衣室および控え場所ならびに観客席

\* 3密を防ぐために、控え場所にて（一人用）テントを利用することを推奨する。テントは各チームで準備すること。

\* ロッカーの数は限りがあり、また更衣室内への利用人数制限もあるので、使用については下記の通りとする。



更衣室に荷物を置いたままにし、場所の占有をしている状態が見られる。他の選手の行動の妨げになるので荷物を放置しないこと。競技役員が巡回し、指導を行う。荷物が放置されている場合、役員が撤去するので注意すること。  
今大会はロッカーの使用を禁止する。

\* 飛込プール側観客席最上部には、応援可能な車椅子専用のスペースが設けてある。応援は可能であるが、車椅子の方が利用される場合は譲ること。

\* 選手控え場所は主に外部デッキ（2階）とする。許可された場所以外でシート等を敷かないこと。なお、前日の控え場所確保は認めない。

\* 大会期間中の降灰および雨天を考慮し、メインプール2階外部デッキにプライベートテントを設置する際は、強風等でテントが飛ばないように工夫すること。

\* 第1日目競技終了後、各控え場所の荷物やテントは全て撤去し、まとめてメインプール内の各チーム観客席もしくは付近に置くこと。

\* 外部デッキから物やゴミ等を投げ捨てることは絶対にしないこと。特に国道側外部デッキの下はバス停になっており、歩行者、自転車での通行も多いので、タオル、水着などの水を絞らないこと。

## 10 撮影について

今大会は撮影許可書の発行は行わない。撮影する場合は、スタート側からの撮影と競技会中のフラッシュ撮影は禁止する。



参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の Web サイトやその他の公的な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けること。また、会場内の BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意すること。なお、撮影許可は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではない。

## 11 その他

### (1) ゴミの処理について

\* 大会中各チームから出るゴミは各チーム責任を持って全て持ち帰ること。

\* 業者依頼の弁当については、持ち帰るか、業者に回収を依頼し、確実に処分すること。

\* 「来た時よりも美しく！」ゴミを残さない大会を心がけ退館の際は、控え場所および観客席を再度確認して、ゴミや忘れ物がないようご協力すること。

### (2) 事故・盗難・盗撮防止について

\* 大会期間中の事故に対しては、各チームで加入頂いている傷害保険等で対応すること。救急用品等は各チームで準備すること。

\* 貴重品の管理は各チームですること。プール施設管理者および大会本部は一切、責任を負わない。

\* 盗撮防止のために更衣室内でのスマートフォンやカメラの使用を禁止する。発見し次第、いかなる理由があれ、没収及び警察への通報等の対応をする。

(3) 施設・設備・用具の使い方について

- \* 大会中は施設（プール・控え場所・観客席・トイレ・更衣室等）の利用はルールとマナー、常識を持って使用するよう周知徹底をすること。もし選手が施設・設備等を破損した場合は、引率者が本部まで連絡すること。また更衣室等の電源を使用して充電することは禁止する。

(4) 忘れ物の処理について

- \* 大会本部およびプール施設管理者では忘れ物の管理・保管は行なわない。忘れ物がないように確認をすること。（大会後1週間を目途に処分する。）
- \* 忘れ物があった場合、プログラムに掲載されている〔大会忘れ物調査のお願いFAX送信票〕に必要事項を記入の上、(一社)鹿児島県水泳連盟事務局までFAXで問い合わせること。忘れ物を郵送等する場合は、「着払い」となる。

(5) プログラムについて

- \* 各チームに1冊ずつプログラムを配布する。
- \* プログラムの記載の誤りは、プログラム訂正用紙に記入の上、1階RDに提出すること。
- \* プログラムは1冊500円で1階RDにて販売を行う。

連絡先：(一社)鹿児島県水泳連盟事務局  
競技運営委員長 福島 誠  
【電話】099-206-7234